

対応してほしいと回答があった。建設課に、水路の草刈りと同様に土砂除去の助成制度があれば、被害を未然に防げると思う。また、緊急で重要性の高い事態への対応も可能になるのではないか。

↓大規模な水路などの土砂撤去は、危険が伴い大変な作業となります。このため、市が管理する河川や水路で土砂撤去を要する場合は、町内会などを通じて要望を受け付け、現地確認と必要な対策を講じています。今後も情報提供をお願いします。また、河川・水路改修工事は、緊急性などを考慮し、危険な箇所から優先的に改修していく計画になっていることをご理解願います。

―災害時の避難行動と避難所対応が3つの課にまたがる事務分掌になっている。危機管理課が総合的、俯瞰的な観点で取りまとめ、具体的な対策を作成したらどうか。危機管理課にプライドとリーダーシップを発揮してほしい。

↓危機管理課ですべてを一括して管理するという考え方もあるかと思いますが、災害時は、市全体で対応をしていかなければなりません。ペットや福祉避難所などの対応については、専門的な知識を必要としたり、日ごろの業務の中での伝手があるほうが初動も早く、より迅速に対応を進めることができます。その点を踏まえ、御前崎市では、各課に業務を振り分

けています。また、災害時は多様な事案が発生するため危機管理課だけでは対応しきれません。平時からしっかりとした役割分担を行い、実災害でも迅速に対応していけるよう訓練などに努めてまいります。

―任意避難地は、隣近所の安否を確かめ合い、助け合う自主防の1丁目1番地。災害時、顔が見えなかったらそのお宅へ駆けつける。自分の任意避難地の人の無事が確認されれば隣の任意避難地へ向かう。そして町内会自主防の全域の確認をする。この対応を根付かせるためには、どんな訓練が必要か、備えが必要か、そこから防災訓練を考えていくことが大事。津波への指導と話し合いも無い。自主防、方面隊を指導してほしい。原子力発電所の災害は別。御前崎市の行く末を心配している。

↓毎年、訓練の中で各自自主防災会からさまざまな意見をいただいております。市民の皆さまの防災力の向上につながるような、地域の実働に合った訓練を考えております。今後は、地元や企業、学校なども含めた意見交換を行い、より良い訓練を計画し、皆さまの防災意識の高揚を図っていきたく考えています。

▼行政・暮らし

―市長、市議会議員、市職員が自分の住んでいる地区をウォーキングし

地区の現状を知り、市政に生かしたかどうか。

↓市内を歩くことで、新しい発見や車移動では見えない部分が確認できるかと思えます。強制するものではないと考えられますので、それぞれが考え行動してもらいたいと思います。

―市長の公約に係る施策の進捗状況を公開すればどうか。進捗率の可視化によりスピードアップと公聴会代替え機能として構築する。

↓市長の公約の進捗率を達成割合などで可視化することは難しいかと思えます。しかしながら、市長がどのようなことに取り組んでいるかをお知らせすることは重要なことです。市の事業は市長の公約(考え)を踏まえ計画的に進められています。現在は、ホームページの「市長の部屋」やケーブルテレビの「市長ホットライン」で、市政の取り組みなどを月ごとに発信していますので、そちらを参考にしていただきたいと思います。

―市民から寄せられたひらめき提案の改善策を検討する「改善策チーム」に、市長ブレイク機能として行政現場を担う30〜40代の若手職員を登用参画させ、「組織の強みとしての若手力」を発揮されたらどうか。

↓市役所では、若手職員の意見聴取と意欲向上を目的に、新規採用職員に対する市長講話や若手職員と市長との意見交換会などを実施してまい

りました。どの若手職員にも伸びしろがあると考えており、特定の職員を市長ブレイクとして配置する予定はありません。

―発注競争見積もり評価に、応募業者の社会貢献度を加えたらどうか。

↓市では、制限付き一般競争入札、指名競争入札を実施しており、評価の基準は、価格による業者選定方法を採用しております。社会貢献などを評価する総合評価の業者選定方法については、現在実施しておりません。今後、案件によって総合評価方式を取り入れるなど、業者選定方法を検討していきたいと考えます。

―町内会が河川や農道の管理を行っている。田んぼを管理している農家が、進んで農道、河川の管理に注力してほしい。トラクター後部へ草刈り装置を付け、農道の草刈りをやってくれている人もいます。もう一回かやってくれると大変助かる。河川敷もできる限りお願いしたい。農林水産課で依頼してくれば解決すると思う。トラクターで処理できない場所を町内会が管理する。

↓農道管理については、建設課と協議していきたく考えます。

―死亡時の手続きが多課にまたがり時間がかかる。書類を一枚で済ませるか、手続きを一つの課で集中してできるよう提案する。